

3. 地域別土地利用構想

3-1. 地域区分の設定

全体土地利用構想で位置付けた2つのゾーンのうち「生活・生産ゾーン」については、本村の基幹産業である農業と水産業を支える生産基盤であるとともに、大小11の集落が散在している村民の生活基盤でもあるため、地理的条件や特性に応じたエリア区分を設定し、そのエリア別に土地利用の方向性を示したものを地域別土地利用構想とします。

3-2. ゾーンのエリア区分

「生活・生産ゾーン」を地理的条件や特性を考慮して、以下に示すエリアに区分します。

各エリアの区分は、59頁に示すとおりとなっています。

ゾーンのエリア区分

ゾーン名	エリア名	該当地区
生活・生産ゾーン	市街地エリア	鬼志別・浜鬼志別・知来別
	自然活用エリア	浜猿払・芦野・猿払・浅茅野・浅茅野台地
	中山間エリア	小石・豊里・狩別